

科目区分	専門分野 I	授業科目	日常生活援助技術Ⅲ (清潔)
講師名	高山 有美子 (15 時間)	実務経験の有無	有
単位数 (時間)	1 単位 (30 時間)	開講年次	1 年次 第 1 学期
<p>目的：日常生活における身体の清潔、衣生活の意義について理解し、病気に罹患し療養している対象への清潔の援助方法についての知識・技術・態度を習得する</p> <p>目標：1. 日常生活における身体の清潔、衣生活の意義について理解できる 2. 皮膚粘膜に関する解剖生理学的知識を活用しながら、対象の身体を清潔にする方法の原理原則に関する知識を習得することができる 3. 病気で療養している対象の身体の清潔並びに衣服の着脱の援助方法の技術と態度を習得できる</p>			
講義概要 メッセージ	<p>看護師は、疾病・障害などなんらかの理由によって普段どおりの清潔行為や衣生活の維持が困難になった患者に、その人に適した方法を考え清潔の援助を行います。病態を考慮し、その人に即した方法を考えられるようになるために、援助の基本を学びましょう。</p>		
回	講 義 内 容		
1	1. 身体の清潔の意義 2. 清潔の援助の基礎知識 1) 健康な皮膚・粘膜の構造と機能 2) 清潔援助の効果 3) 患者の状態に応じた援助の決定と留意点		
2～4	3. 頭皮・頭髮の清潔の援助 1) 洗髪の方法、効果、援助方法の種類（ケリーパッド使用、整髪・結髪） 2) 臥床患者に対する洗髪の方法の原理原則と留意点 3) 学生同士による、ケリーパッドを用いた洗髪の演習		
5	4. 口腔ケア 1) 口腔ケアの意義・目的・方法・留意点 2) 学生同士による、口腔ケアの演習		
6～7	5. 衣生活 1) 衣生活の援助の基礎知識 2) 病衣の選び方、病衣・寝衣の交換、留意点 3) 学生同士による、臥床状態の寝衣交換の演習		
	終了試験（市川教員担当分とともに）45 分		
講義方法	講義 デモンストレーション 演習（洗髪、和式寝衣の交換、口腔ケア）		
評価方法	筆記試験（40 点満点 22 分）、技術試験（10 点）、市川教員と併せて 100 点満点		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学 [3] 基礎看護技術Ⅱ 学研：看護技術プラクティス		
備考	既習関連科目解剖生理学Ⅰ・Ⅱ		